

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	新型コロナウイルスが5類へ移行し、屋外行事や他部署との合同行事等を行っているが感染予防の為、自宅への外出は実施出来ない。	新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染を防ぎ、入居様が安心して自宅に外出できるようにする。	①感染状況を定期的に確認し、感染リスクの把握に努める。 ②感染対策を継続して行い、感染防止に努める。 ③体調の変化や異変の早期発見に努め、健康面の支援を行う。	12ヶ月
2	2	地域密着型サービスとして認知症の利用者を支えていくためには、家族と地域の人々の協力と理解が不可欠。地域密着型サービスの役割を、家族や地域の人々に分かりやすく伝えるための具体的な取り組みが必要。	認知症の人が地域で安心して暮らすために、事業所の運営理念や役割について、家族や地域の理解を得る。	①運営推進会議にて、近隣の自治会長や民生委員、地域包括支援センター等の地域の代表に情報提供や意見交換を行い、地域の抱える課題を把握する。 ②地域貢献の一環として、出張介護予防教室を定期的に開催し、家族や地域の人々に、認知症に対する知識や理解を深める機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。